

平成26年度富士市PTA副会長・専門部長研修会 分科会会議記録簿

平成26年6月22日（日）		会場	富士市立伝法小学校	参加者数	13名
部会名	副会長小（A）		助言者	吉原小学校 山本 俊二	
司会者	富士第二小学校 川端 孝佳		記録者	丘小学校 佐野 光彦	
テーマ 1 P T A役員選出方法と役割について 2 子供の交通安全対策について					
会議概要					
1 P T A役員選出方法と役割について					
① 富士第一 2年役から3年約に変更となった。今後どうなるのか未定。					
② 富士第二 1年毎変更。部長、副部長は、あみだ。声掛けもある。					
③ 田子浦 3年役 副部長→部長→副会長 会長は、一本釣り。					
④ 岩松 2年役 副部長→部長 or 副会長 or 会長 副会長は、決まった役割がない。					
⑤ 鷹岡 3年役 副部長→部長→ 。くじ引きで役が付いた人は、子供が小さいなどの理由で役員を辞めてしまう場合がある。					
⑥ 広見 2年役 いきなり副会長。2名毎入れ替わる。理事会は20名					
⑦ 丘 1年毎 副部長、部長はクジ引き。副会長以上は一本釣り。					
⑧ 富士南 2年役 副会長7名。選出方法ありかた委員会を設立し、選出方法を確立中。H28に4年生の親を全員集め、PTAと子供会役員を選出する計画。					
⑨ 天間 4年生の親から選出する。昨年は、副会長のなり手がなく、不在のまま終わった。					
⑩ 岩松北 2年役 一本釣り。会長は2年。					
⑪ 富士中央 3年役 部長→副会長→会長代理。					
⑫ 富士川第一 1年毎 副会長は、男性。副部長、部長は、女性。部長はクジ引き。					
⑬ 富士川第二 本部は2年役。部は1年。年によって対応が変わってくる。					
川端助言者 P T Aの良さ、魅力を発信する必要がある。					

平成26年度富士市PTA副会長・専門部長研修会 分科会会議記録簿

平成 2 6 年 6 月 2 2 日（日）		会場	富士市立伝法小学校	参加者数	1 4 名
部会名	PTA 副会長の部 B		助言者	小林尚子（元吉原小学校長）	
司会者	村松 真人（田子浦中）		記録者	鈴木 智（大淵二小）	
テーマ					
・副会長の仕事について ・会長の選出方法について					
会議概要					
吉原小 会長代行・司会 前任会長指名					
今泉小 会長の補助・司会進行・会長代理 筆頭副会長が次期会長（各専門部に副会長が一人）					
伝法小 行事の運営係 前任の会長からの推薦					
神戸小 会長補佐 副会長から会長					
元吉原小 会長補佐 地区選出 くじ引き					
東小 副会長 3 人…部長兼任・地区防災 6 年生の P T A 専門部より選出 1 年交代					
須津小 司会 4 地区の副会長を 2 年やり、その中より選出					
吉永第一小 会長補佐・司会 学校指名の支部より選出					
吉永第二小 会長補佐 町内別でくじ引き					
原田小 各部の補佐 町内別で順番 専門部の副会長と会長候補の副会長がいる					
大淵二小 会長補佐 6 年生の P T A より選出					
青葉台小 会長補佐・司会 各専門部の副会長さんから会長指名で選出					

各学校ごとに様々な仕事・次期PTA会長の選出方法があるようでしたが、仕事内容については、司会進行・会長補佐などは。どの副会長さんもやられている仕事のようです。

選出方法については、前任の会長から推薦・地区別に持ちまわりで選出などが多いようです。

短い時間でしたが、みなさんそれぞれの意見を交換し合えたと思います。これからの活動に、役立てていきたいです。

This image shows a single page of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

平成26年度富士市PTA副会長・専門部長研修会
分科会会議記録簿

[illegible]

平成26年度富士市PTA副会長・専門部長研修会 分科会会議記録簿

平成26年6月22日(日)	会場	富士市立伝法小学校	参加者数	16名
部会名	成人教育部 小学校の部 A	助言者	岩松北小学校 和田 精吾 校長	
司会者	田子浦小学校 PTA会長 柿並 光江	記録者	富士南小学校 PTA会長 長久保 仁	
テーマ 1. 二校・三校 合同事業(講演会・イベント)について 2. PTA新聞について				
会議概要				
1. 二校・三校 合同事業(講演会・イベント)について				
① 参加型の内容で行う方がいい。(理由: 学年によって内容が変わってくる為)				
② 合同事業の講師の窓口がわからないので、その辺の情報がほしい。(講師の紹介及び連絡先等)				
③ 各学校の講演会費用(講師料及び会場費等)は、どの位かかっているのか。(学校の規模で変わる。)				
④ テレビ寺子屋の申し込み方法は? (インターネットで寺子屋HPから申し込みが出来る。)				
講師の出演料はないが、講師を選べないため、対象者をだれにするか検討が必要。				
また、会場は用意しなければいけない。				
検討案: 合同事業を計画するにあたり、講師等の窓口がわからないため、その辺の情報がほしいので、 各学校で行われた合同事業の内容の報告を出してもらい、その報告を市P連に提出して、 それをデータ化して頂いて、これからの各学校の合同事業に必ず役立てると思いますので、 是非、市P連の方で検討して頂きたいという案が出ましたので、宜しく御願います。				
2. PTA新聞について				
① 各校のPTA新聞はカラー or 白黒ですか? (ほとんどの学校がカラー新聞。)				
カラーにすると費用がかかってしまうためできない等の理由。				
PTA新聞費用を抑える方法は、カラーから白黒に変えたり、印刷会社を替える等の方法がある				
が、実際に新聞の費用がいくらかかっているか不明なので、改善案が出せないのが現状。				
② PTA新聞の内容について、子供達のコメントや発表などを載せている学校はありますか?				
(行事以外で。) 子供達の俳句などを載せている。				

まとめ：P T A新聞はカラーから白黒に変えたり、印刷会社を替えたりしながら、費用を軽減していきたいが、P T A新聞の費用がいくらかかっているのか分からないので、改善案がなかなか出せないのが現状です。

新聞の内容については、先生・P T A理事・役員紹介等、いろんな主たる行事以外に何を載せているのか、また子供達のコメント等を載せているのかと言う質問に、子供達の考えた俳句等を載せている学校もありました。

皆さんの意見として、限られた予算の中でのP T A新聞の作成は、かなり大変です。

もっと各学校の意見や案などを聞いて、改善案を出していきたい。

平成26年度富士市PTA副会長・専門部長研修会 分科会会議記録簿

平成26年6月22日（日）	会場	富士市立伝法小学校	参加者数	13名
部会名	成人教育部（小B）	助言者	杉山 哲傑（富士川一小）	
司会者	望月 武雄（大淵中）	記録者	嶋津 清也（青葉台小）	
テーマ ＊PTA新聞について ＊講演会について・・・（人数集め、内容、金額）				
会議概要 各学校・・・自己紹介をしながら活動計画の報告				
PTA新聞について				
Q、新聞づくりで、役員の任期が2年でわからない所が多いのですが他校ではどのように引き継ぎをしてますか？任期を2年を3年にすればいいとおもいますが、仕事の都合で1年ぐらいで終わる時もあります。				
・パソコンでのUSBに年間の行事など、やり方を残しておく。 ・前部長にその都度、聞く。 ・副部長の時に、メモをしておく。				
Q、業者によって、印刷代が違うとおもいますが、他校ではいくらぐらいで業者に依頼してますか？				
・白黒の印刷でしたら、学校でも出来ますから学校に頼んでもいいと思います。 ・富士ニュースに依頼してます。（結構安いかも。） ・多少、高いかもしれませんが文章と写真など揃えて、業者におまかせ。 ・金額は、白黒、カラーなど違います。また、写真の多い、少ないでも違います。あと、部数でも違いますので参考にするには大変だと思います。				
市P連PTAの集いのかべ新聞について				
・昨年のテーマ（学校紹介）など、年々エスカレートしている気がする。 ・どのように、賞をきめているか？ ・写真（個人情報）で新聞に載せられない学校もあります。その評価はどうなりますか。 ・どういう意味で行っているのか、会長会などで再確認してもらいたい。 ・台紙を配るのを早くしてもらいたい。				
成人教育部の行事または、講演会について				
Q、成人教育部の企画、講演会に参加人数が少ない。どのように、人数の確保してますか？				
・自主的、参加が少ない。部員、役員さんなど強制参加してもらおう。それでも少なければ幅を広げていく。 ・セットで人数をあつめる。（他の専門部の行事といっしょにやる） ・講演会の内容を工夫する。（楽しいもの）				

Q, 講演会の予算が少ないので、どのように行っているか？

- ・テレビ寺子屋に依頼する。
- ・ファミリスの雑誌の中から講師リストでえらぶ。
- ・講演会をやらないで、ブックフリーマーケットをやりました。
(自分の家の本を持ち寄って、交換する。)

平成26年度富士市PTA副会長・専門部長研修会 分科会会議記録簿

平成26年6月22日（日）		会場	富士市立伝法小学校	参加者数	22名
部会名	成人教育部 中学校の部		助言者	吉原北中校長 溝口 清貴	
司会者	吉原一中 PTA 会長 内田 久稔		記録者	吉原北中 PTA 会長 望月 信二	
テーマ 校区の合同講演会について PTA 新聞のテーマや記事について					
会議概要 自己紹介のあと、各校専門部長から活動状況の報告を受けた。					
1. テーマ 校区の合同講演会について					
（報告の中から）16校中7校で校区内での合同講演会が行われているが、費用面の理由で以前は開催					
していたが現在取りやめている PTA があることから、先ず「合同講演会の費用面等」についてをテーマ					
にした意見交換が行われた。					
講演会を実施している各校区からは、予算額・予算の振り分け・講師選定方法・参加者の募集・準備					
についてなど、様々な有意義な情報の共有がなされた。					
例・・「静岡県出版文化協会」を利用させて頂くと実質2万円の講演料であること					
例・・「テレビ寺子屋」は無料だがテーマが選べないことと、子供が参加できないので参加者集めが					
たいへんであったこと					
例・・フィランセ 健康対策課を通すと講演料もかからず、時間の融通も効くこと 等々					
続いて、富士中専門部長から「各 PTA での講演会の準備期間について」の質問があり、実施 PTA か					
ら、準備期間についての情報の共有がなされた。					
また、助言者より、地域の生涯学習委員会や福祉推進委員会等も開催団体に含めることであらゆる負					
担の低減や準備の効率化が図れるのではないかと助言を頂いた。					
最後に司会者から更なる情報共有をしていまいしょうとの呼びかけがなされた。					

平成26年度富士市PTA副会長・専門部長研修会

分科会会議記録簿

平成26年6月22日（日）		会場	富士市立伝法小学校		参加者数	16名
部会名	体育保健部 小学校の部A			助言者	太田 桂	
司会者	水滝 博			記録者	清 淳也	
テーマ 体育保健部の活動について						
会議概要 【運動会やその他行事における保護者のマナーについて】 場所取り等におけるテント・タープ類の使用をすること、喫煙所ではない場所での喫煙、車での来校禁止や駐車場・駐輪場使用における来校者のモラルの低下に対して PTA として対応していくことについて話し合いました。 ◎テント・タープ類の使用について ・過度の場所取りを避けるためにテント類の使用を禁止し、体育館の開放に加えて校舎を開放する試みを始めた。 ・テント類のみならず、テーブルの使用も禁止しているところもありました（テント類のロープやペグで高齢者が転倒する事故も過去に出たことにより） ・児童数の規模により個人テント類の使用程度はまちまちで、規模が大きいところではテント類の使用は無理だが、規模が小さくないところでは、町内で用意したテントで児童の全員が入ることが出来るところもありました。 地区の祭りと運動会はあまり重ならないので、地区のテントも借りることが比較的容易なので、それを利用させてもらうのもいいのでは。 ・熱中症になる人が多くなってきているので、学校規模に応じて考えて実行していくのがいい。 ◎喫煙マナーについて ・近所や応援席からの距離等から喫煙場所に苦慮されている。 ・喫煙場所を設けずに、携帯灰皿で各自対応したところもありましたが、学校周辺でそれぞれが喫煙し、捨てられた吸殻も多かった。 ・喫煙場所については問題提起されながらも、いいアイデア出ませんでした。 ◎運動会やその他行事の際の駐車場・駐輪場の扱い ・車での来校を禁止するも、学校近くの大型スーパーの駐車場に停める保護者が多くクレームを受けることが過去に多かった。 ・横付け降車も問題となるところもありました。 ・来賓車と他の来校車の駐車券の色を変える工夫も必要。 ・近隣の企業の駐車場を開放してもらい、時間管理を徹底する（駐車場内での事故を避けるために、始まる直前に駐車場の門を閉めて、日中は保護者の出入りを禁止する。最後の閉門も時間厳守） ・地区ごとに分けて駐車券の必要な地区には駐車券を配布 ・子供に大人の正しい背中を見せることの大切さを啓蒙していくことも今後は重要になる。						
【体育保健部の役割を再考し、新しい試みを考えることについて】 給食後の「歯磨き習慣」をより徹底させる。 歯科検診はあるが、給食後の歯磨きを継続して行い、習慣化している学校は意外と少ない。幼稚園・保育園等では多く行われている食後の歯磨き習慣が小学校に入ると、歯ブラシは学校には置いてあるものの、食後に習慣付けて行われている学校は少ないので、今一度、習慣づけていく必要がある。 一声掛けるだけで随分違いがある。歯磨き粉の使用を禁止しているところもあるが、水でのブラッシングは可能。						

平成26年度富士市PTA副会長・専門部長研修会 分科会会議記録簿

平成26年6月22日(日)	会場	富士市立伝法小学校	参加者数	17名
部会名	体育保健 小B	助言者	上野校長	
司会者	坂間会長	記録者	増田 高広	
テーマ ①PTAの親睦会、PTA行事(イベント)をどんなことをやっているか？ ②運動会のPTA種目で何をやっているか？ ③レクリエーションの工夫				
会議概要				
①PTAの親睦会、PTA行事(イベント)をどんなことをやっているか？				
(神戸小)キンボール・・・人数集めが大変				
(大淵第二小)グラウンドゴルフ				
(青葉台小)ビーチバレー大会				
(伝法小)ソフトバレー大会・・・15町内あるので、町内ごと1チーム。				
PTAチーム、先生チームも作る。				
(吉永一小)キンボール、ソフトバレー				
(吉原小)3校(伝法小・吉原一中)合同でソフトバレー				
(須津小)バドミントン・・・16町内あるので、16×3チーム作成				
(試合時間8分、トーナメント戦)				
(大淵一小)ペタング大会				
(今泉小)ビーチバレーをやっていたが、2月に実施だったためインフルエンザなどで開催が難しく中止。				
現在検討中。				
(東小)人数が少ないため、行っていない。(児童数76名)				
以前は実施していたが、準備、子どもの安全を考え中止。				
※人数が集まらなく、実施していない学校も多い。				

[illegible]

